

スポーツ庁主催のスポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペティション 2023 で審査員賞を獲得しました

スポーツ庁が主催するスポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペティション 2023 において、大学院自然科学研究科 環境科学専攻 社会基盤建築学コース（建築系）

博士前期課程 1 年 市岡翼さん、大石真大さん、中村麻耶さん

博士前期課程 2 年 廣川葵さん、HAO Zhehan さん

らが、新潟県加茂市を対象地として提案した「日常をアクティブに～まちなかスポーツストリート計画～」が審査員賞を獲得しました。

スポーツ庁での調査結果では、直近 1 年間に行った運動・スポーツの実施場所として、「道路」、「公園」、「自然環境」、「公共体育・スポーツ施設」、「商業アウトドア施設」等が多く挙げられており、まちの中でスポーツに親しんでいます。

まち全体で運動・スポーツができるようになれば、QOL（Quality of Life, 生活の質）が高まり、充実した日々を過ごすことができるそうです。

スポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペティション 2023 は、対象地や地域を決め、運動・スポーツに親しみやすい「場」となるよう、その場所や地域の 10 年後の未来を描いたテーマとなっています。

7 月 14 日から 9 月 20 日の期間で、応募部門はアイデア部門とデザイン部門に分かれており、全国から 94 点の応募がありました。書類での一次審査と公開による二次審査（プレゼンテーション）を 11 月 10 日に開催され、スポーツ庁長官賞（2 作品）と審査員賞（6 作品）が選出されました。本学学生が提出したデザイン部門ではスポーツ庁長官賞・審査員賞に選ばれたのは 3 作品のみでした。

受賞した学生の発表：

https://www.mext.go.jp/sports/content/20231120-spt_stiiki-000030253_07.pdf

スポーツ・健康まちづくりデザイン 学生コンペティション 2023：

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop02/list/1380329_00015.htm

スポーツ庁提供～室伏スポーツ庁長官と一緒に写真撮影～



スポーツ庁提供～プレゼンテーション～

